

1. 件名：日本軽金属株式会社の不適切な行為に関する北陸電力株式会社の調査状況の報告について

2. 日時：令和3年8月31日 13時30分～13時45分

3. 場所：実用炉監視部門会議テーブル

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 検査グループ 実用炉監視部門

久光上級原子炉解析専門官、小林主任監視指導官、志賀主任監視指導官

北陸電力株式会社（以下「北陸電力」という。）

東京支社 原子力・技術チーム 副課長2名

5. 要旨

(1) 北陸電力から、日本軽金属株式会社（以下「日本軽金属」という。）名古屋工場  
で不適切行為のあったアルミ板製品について、志賀原子力発電所での使用状況及び  
使用にあたっての健全性の確認状況について、提出資料に基づき以下のとおり説明  
があった。

- 志賀原子力発電所1号機の主変圧器及び起動変圧器の負荷時タップ切換器の  
放圧板に使用されていることを調査により確認した。
- 当該の主変圧器及び起動変圧器については、軽金属学会の知見、日本軽金属  
による追加試験結果及び定期検査等による機器設置後の健全性確認から継続  
使用しても問題ないと判断した。

(2) 原子力規制庁より、今後新たに不適切な事案が確認されたら報告することを依  
頼した。

6. 提出資料

資料1：日本軽金属株式会社の不適切行為に関する当社調査状況の報告について

以上